

育成 見附

見附市青少年育成センター

〒954-0051 見附市学校町 2-7-9

TEL 0258-62-5739 FAX 0258-62-2343

E-mail ikuseicenter@city.mitsuke.niigata.jp

今年度事業の概要

令和元年度に実施した事業について、その成果などをお知らせします。

○青少年街頭育成

青少年指導員による青少年街頭育成活動は、1月、2月を除く各月に実施しました。

実施回数は60回で、昨年度に比べ1回減でした。

街頭育成活動に携わった青少年指導員の延べ人数は200人で、昨年度に比べ5人減です。

活動中に指導した少年の数は、延べ42人でした。この数は確認できたもののみで、集団への交通安全の声掛けは数え切れませんでした。したがって、実際の声掛け数はもっと多く、昨年度との比較はできません。

声掛けの対象は中学生1人、高校生41人で、一般少年、小学生・幼児はいませんでした。前記のとおり、人数が確認できなかった対象は高校生でした。なお、この数は注意の声掛けをした少年の人数で、街頭で出会った少年への声掛けの数は含みません。

指導をした内容は、下表の「学職別指導内容」を参照してください。

「交通ルール無視」は、自転車運転での一時停止不履行での飛び出し、無灯火、並進、ながら（両耳イヤホン）運転でした。

道路交通法により、両耳にイヤホンを着けて自転車を運転することは違反行為になります。青少年指導員は、両耳イヤホンの自転車運転を「ながら（運転）」として、注意の声掛けの対象にしています。

「その他」は、見附駅で地べた座りをしていた高校生、見附駅駐輪場でスケートボードをしていた高校生、ゲームセンターで出会った中学生、への声掛けです。

青少年指導員は、青少年への声掛けのほか 環境浄化や危険建造物点検なども行いました。

実施数・活動指導員数

	実施数	指導員延べ人数		
		男性	女性	計
4月	4	5	7	12
5月	4	5	8	13
6月	7	12	12	24
7月	7	9	13	22
8月	7	12	12	24
9月	7	11	13	24
10月	7	11	12	23
11月	6	11	10	21
12月	7	11	12	23
3月	4	5	9	14
合計	60	92	108	200

指導対象少年延べ人数

	対象少年延べ人数		
	男性	女性	計
4月	0	0	0
5月	10	11	21
6月	1	4	5
7月	1	1	2
8月	1	0	1
9月	1	1	2
10月	1	1	2
11月	0	0	0
12月	0	0	0
3月	7	2	9
合計	22	20	42

学職別指導内容

※（ ）は女子の数

学職 行為	幼 児 小学生	中学生	高校生	一般少年	計
ゲーム機遊び		1(0)			1(0)
交通ルール無視			27(?)		27(?)
喫 煙					
買い食い					
その他			14(8)		14(8)
合 計	0(0)	1(0)	41(?)	0(0)	42(?)

○青少年育成相談

今年度の相談件数は、3件でした。そのうち、電話相談が2件、面接相談が1件でした。昨年度に比べ、4件減りました。

相談内容は、いずれも不登校に関することで、保護者と学校関係者からの相談でした。

相談件数

	面接相談	電話相談	合計
不登校	1	2	3
いじめ	0	0	0
その他	0	0	0
合計	1	2	3

○シェイクハンド学校訪問

シェイクハンド学校訪問は、市内の8小学校と4中学校を学期ごとに訪問し、各校の生活(生徒)指導上の問題について話し合い、問題解消に向けた支援を行うものです。学校教育課管理指導主事と青少年育成センター所長がペアで行いました。訪問の際は、いじめ、不登校(傾向)の児童・生徒についての話題がほとんどでした。

訪問回数

	1学期	2学期	3学期	合計
小学校	8	8	8	24
中学校	4	4	4	12
合計	12	12	12	36

街頭指導報告から

10・11・12・3月

- 青少年指導員は、名札(指導員証)と腕章を着けて街頭指導に当たっています。
- 悪い行為を注意するだけではなく、道行く青少年をあたたく見守ります。

10月9日

見附駅駐輪場の外まわりに、たばこの吸い殻が十数本落ちていた。駐輪場2階で吸って、下へ落としたと思われる。今までこんなことはなかった。

創進高校の1年生女子2人と、本町にあるデザイン科について話し合った。2人とも明るく生き生きした表情だった。

10月16日

見附駅では、ごみ(特にたばこの吸い殻)が多く落ちていた。

駐輪場に、見附中や南中のステッカーがついた自転車が数台あった。持ち主に声を掛けると、体験入学に行ってきたと話していた。

高校生3~4人が、道路を半分ほどふさぐ並列歩行をしていた。ほかにも同じ行動をする集団があったので、その都度注意した。

11月6日

プラント5の出入口で、「子ども・若者育成強調月間」を啓発するポケット・ティッシュの配布をした。主に子ども連れの方に声を掛けながら手渡した。「ごころさま」と、声を返してくれる方がたくさんいた。

12月4日

見附駅の駐輪場で、奥の左右にたばこの吸い殻が10本分ほど落ちていた。成年の行為でも良いことではなく、高校生の可能性もあり、次回も注意して見ようと思った。

12月5日

見附駅は、迎いの車で混雑していた。迎いの車に向かう学生が、駐車場内を歩くのは危険を感じる。夜間や雨天では、さらに危険が増すと思った。駅前開発の要素に、駐車場の安全策も考慮してほしい。

12月11日

見附駅で、駅員から次の情報を得た、

- ・高校生がホーム連絡通路階段で喫煙していた。
- ・週末になると駐輪場2階でスケボーをする子どもたちがいる。

3月4日

見附駅駐輪場2階の広場で、スケボーをする高校生8人(男6,女2)がいた。「新潟から来た。学校名は言えない。若いから感染しない。スケボーができる広場をつくってほしい。」とか、身勝手なことを言っていた。休校の期間をどう過ごすつもりだろう。